

継続生及び継続生の保護者のみなさまへ

18年度継続授業の取り組み・運営につきまして

九州西日本エリア代表／松江本部長 藤本 佳胤

TOPIC① 17年度の学習成果について

★中学受験部門…島根大附属中 50 名合格

→ 外部合格者 10 名増加・合格率 23.6%アップ。

★高校受験部門…松江北・南高校 62 名合格・松江北理数科 12 名合格

→ 2年連続塾生全員合格、広大附属高・修道高などの県外合格。

★大学受験部門…東京学芸大・防衛大・島根大(2名)・兵庫県立大・上智大・日本大・津田塾

→ 高校部本格始動 1 年目の成果。

★受験以外学年…当会主催の学力コンクール・合格判定テスト

→ 継続生の 85%以上が SS5 以上 UP、継続生の 70%以上が SS58 超。

TOPIC② 小中高一貫指導学習塾として

★島根県内高校の大学合格実績

県内高校	東大	京大	北海道大	東北大	名古屋大	大阪大	九州大	筑波大	神戸大	鳥取大	岡山大	広島大
出雲高	2	1	4	2	2	1	5	2	8	30	25	14
松江北高	1	1	1	1		6	7	1	10	20	14	11
松江東高										5	5	4
松江南高			1		1	3			1	24	13	7
県合計	3	4	7	3	4	12	19	4	20	95	75	50

地区トップ高	松江北高校	松江南高校	松江東高校	出雲高校	磐城高校	松本深志高校	静岡高校	一宮高校	四日市高校	米子東高校	山口高校	宮崎大宮高校
都道府県	島根県	島根県	島根県	島根県	福島県	長野県	静岡県	愛知県	三重県	鳥取県	山口県	宮崎県
全国SS	56	52	51	59	64	67	71	72	71	65	66	63
北海道大	1	1	0	4	4	10	8	5	9	2	4	2
東北大	1	0	0	2	12	9	10	3	1	0	2	1
東京大	1	0	0	2	1	1	7	6	8	1	0	2
名古屋大	0	1	0	2	0	8	11	58	20	1	1	3
大阪大	6	3	0	1	0	3	9	1	7	4	2	6
京都大	1	0	0	1	0	3	5	7	9	5	4	1
九州大	7	0	0	5	0	2	3	0	4	9	23	17
東工大	0	0	0	1	0	1	5	1	0	1	1	0
一橋大	0	0	0	0	0	2	2	5	1	0	0	1
旧帝大合計	17	5	0	18	17	39	60	86	59	23	37	33

※サンデー毎日 4/15 号より一部抜粋

・島根大附属小・中統合による義務教育への対応

→ 入試を使わずに成績向上・能力開発を行う学習。

附属中の外部定員 20 名減！

・島根県立高校の入試制度変更への対応

→ 学区制廃止に備えた早期準備。

松江東高校の定員 40 名減！

・2020 年大学入試制度改革への対応

→ 目的：知識偏重から知識活用へ（思考力・判断力・表現力）、2045 年問題への対応

= 「国語力」

★松江北・南 100 プロジェクトの推進

①松江北・南高校に 100 番以内で合格する。

→ 難関国公立・私立大合格のベースを高校入試の受験勉強で培う。

※進学会の、合格判定テスト・学力コンクールで SS63 以上であれば、100 番以内で合格できます。

②松江北・南高校に 100%合格する。

→ 高校入試の突破力を維持する。(今年度は北・南 62 名全員合格)

③松江北・南高校に 100 名合格する。

→ 高校でも通用する学力を身につけた合格者を 100 名作り出す。

※小学生は、SS58 以上 (附属中の合格ライン)、できれば SS60 以上で中学生へ。

※高 2~3 生は、英語と数学で「学年一桁」奪取。現行の大学入試制度は、英語と数学が得意な人が圧倒的有利。とにかく英語と数学をブラッシュアップ。高 2 生は、万が一浪人してしまうと大学入試制度改革をまたぐので、何が何でも大学現役合格へ。

※高 1 生は、大学入試制度改革初年度。しっかり情報収集をしてサポートしますので安心を。

TOPIC③ 本部運営体制について

★各部門の窓口について

	藤本 (松江本部長)	吉村 (松江本部長代理)	森 (松江本部教務主任)
集団指導部門	大学受験部門	中学受験部門	高校受験部門
個別指導部門	学習計画策定	教材選択	受講プランの変更等
提携指導部門	WN(映像授業)	英検合格道場	速読速解コース
科目指導	理社科	英国科	数学科
その他	生活習慣・学習習慣に関するご相談	クラス変更・費用に関するお問い合わせ	クラス環境に関するご相談・お問い合わせ

・本部オフィスの受付時間は、月と水～土の午後 1 時～午後 10 時です。日曜日・祝祭日は、行事实施の場合は受け付けておりますので、都度ご確認ください。

「継続して身につけた力が、結局一番役に立つ。」

お子様を取り巻く環境だけでなく、社会全体が大きく変化しようとしています。同時に人間の本質や生きるために必要なことは普遍であると感じています。お子様と関わる大人として、一つの社会集団として、自学自習・自己問題解決ができるたくましい生徒になっていただけるよう尽力したいと考えています。

お子様・保護者の方・我々の三角形が、七転八倒しながら円形を描き、前進していけるように最大限の努力をしていきます。今後とも、お子様への応援を、宜しくお願い致します。